

ひまわり通信 26 ねん4がっ

入園・進級おめでとございます

新年度を迎え、在園児が登園してきます。門に立って挨拶をしていると、お兄さんお姉さんになった自覚があるのでしょうか、子供たちの面構えがしっかりしているように思えて頼もしく感じました。一方、新入園児は待ちわびたといわんばかりに感勢良く来る子もおれば、ぐずる子もおります。今日は大丈夫だったけど、次の日は来た途端、もう帰りたいという子がいたり様々です。あるお母様がぐずる我が子を見送って「一年後はどうなっているか楽しみです」と言われました。とても前向きな気持ちを感じました。たとえ一年後ぐずっていても必ず大きく成長しているはず。また、その子がその子らしく育っているはず。内面の光が比較にならないほど輝いているはず。

さて、門にはビワの実がなっています。まだまだ小さいですが、恵みの雨を受け、風や日に照らされて着実に大きくなります。子供たちが少しずつ着実に大きくなりますように。皆様、これからの一年も何かとお世話になると思いますが、よろしく願い致します。

園長 福崎

父母の会 会長よりご挨拶

この度、今年度ひまわり幼稚園父母の会会長の大役をお引き受けすることになりました高山です。至らぬ点も多いとは思いますが、保護者の皆様にご協力をいただきながら、子どもたちが園で充実した日々を送れるよう、取り組んで参ります。

ひまわり幼稚園の素晴らしさについて、皆さんそれぞれいろいろお感じのことは存じますが、私自身は、クラスの中に兄、姉、弟、妹の全てが存在し、1つのファミリーとして楽しく過ごせるところだと思っています。それを支える先生方、保護者の方達も子ども達を見守りながら、さらに大きなファミリーになれば、本当に楽しい幼稚園になるのではないのでしょうか。

その為にも皆さんからのご意見、アドバイスを大切にしたいと思っています。なんでも構いませんのでご意見ください。そして、子どもたちのために共に頑張っていきましょう！

1年間どうぞ宜しくお願いいたします。

父母の会 会長 高山哲也



子ども達が入園、進級して1か月が過ぎようとしています。

初めのうち不安だった子ども達も、「お着替え手伝ってあげる！」「お帳面ここに置いてね」「いっしょに遊ぶ？」と在園児さんのやさしいお世話をもらいながら少しずつ園生活に慣れてきました。降園時、「また明日幼稚園に来るね！」って、満面の笑みで言われた時は嬉しさが心が躍ります。

周囲の環境をそのまま吸収する力が、大人よりはるかに長けているこの時期に、やさしさに包まれて暮らしていれば思いやりの土台ができ、「大丈夫だよ」と受け入れられ認められていくことで、安心して生活ができていきます。

子どもは、生活習慣のほとんどを大人やほかの子どもの姿を通して身に付けていくので、良いことも、悪いことも、環境から学んでいくのです。そしてそれは後に、その人の人格を形成する材料となります。

私達は常に子どもに見られている事を意識し自分の立ち振る舞いに気を付けなければなりません。神様に愛されている子ども達が心豊かに過ごせますようにカトリックの心とモンテッソーリ教育を通し今年もお手伝いしていきたいと思ひます。主任 福留



築山に登るの大好き！

お外あそびの様子

4月より新しく増えた遊具(築山・木製の船)は子どもたちに大人気で、毎日楽しく元気に遊んでいます。遊びを通して、Aさんがきちんと順番を守ることを教えたり、B・Cさんに譲ってあげたりしている姿など、今まで出来なかったことが出来るようになり、成長していく姿を見て、心が温かくなります。また、季節の植物や生き物を発見して、嬉しそうに教えてくれる子どもたちの姿も多く見られます。

子どもたちは私たち大人が気付かないことや、面白い発見や発想をたくさん持っており、日々驚かされながら過ごしています。今後も子どもたちの安全に十分に気を付けながら、楽しくお外で過ごしていきたいと思ひます。



手作りの船。気分は海賊♪

新しい職員を紹介します

田畑 みさき先生より

今年度かられじあ組の担任になりました。田畑みさきです。私は、もともと徳之島という離島で、ひまわり幼稚園の姉妹園でもある天城カトリック幼稚園に勤めていました。そこで出会った子ども達からも大人になるにつれて忘れていた視点や発想・閃き、あるべき姿にハッと気づかされました。私にとって子ども達は良き教え子であると同時に良き「先生」でもあり、一人一人が尊い存在です。なのでまたこうして同じモンテッソーリ教育を取り入れていて、姉妹園でもあるひまわり幼稚園で、担任として子ども達と関わりを持っていくことを嬉しく思うのと、たくさんのお会いの機会を与えて下さっている皆様にも感謝の気持ちでいっぱいです。

「おはようございます」と笑顔いっぱいの子も達、スモックやブレザーのボタンが上手にとめられた時の「できた」喜びいっぱいの顔、日々の生活で少しずつできることが増えていく子どもたち、その表情が何より嬉しいです。これからもそういった子ども達の成長を見守っていきたくと思っています。どうぞ、よろしくお願い致します。

森水 茜先生より

今年度よりフリーとしてお外やバス等で子どもたちと関わらせて頂いております森水 茜です。毎日子どもたちの無邪気な笑顔に元気を貰い、また子どもたちの日々の発見や会話に驚きながら過ごしております。「昨日〇〇したんだよ！」等 嬉しそうに話している姿を見て、私も嬉しくなります。

これからモンテッソーリ教育についての勉学に励み、子どもたちと共に成長できるよう努めて参りたいと思ひます。そして、子どもたちが安心して園で過ごせるよう、明るく、笑顔で見守っていきたくと思ひます。これから宜しくお願い致します。

田中 優衣先生より

はじめまして。今年度よりひまわり幼稚園の職員に仲間入りをさせて頂くことになりました、田中優衣です。フリーとして、主にお外やバスの中で子どもたちと関わっております。ひまわり幼稚園の子どもたちは本当に元気いっぱい、そのキラキラした笑顔にこちらが元気をもらっています。また、同年齢の子ども同士のかかりだけでなく、年下のお友だちを気にかけて思いやる子どもの姿も多々見られ、子どもたちのやさしい心と縦割り保育の良さを感じております。私自身、先輩の先生方と大好きな子どもたちから学ばせていただきながら、子どもたちと一緒に成長していけたらと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

★モンテッソーリ教具って何？★

モンテッソーリの幼稚園に行くと、子ども達は黙々とお仕事をしています。手元には何やら「道具」の姿が...

教具と呼ばれるこの道具こそマリア・モンテッソーリが幼児教育をはじめた出発点といわれます。子どもが夢中になる教具、その一部を紹介していきたいと思ひます。

着衣枠(ボタン)

着衣枠は衣服の着脱を簡単にすることが目的です。ボタンをかけた、はずしたりするお仕事を通して、ボタンが苦手な子どもでも少しずつボタンを扱えるようになります。今はまだスモックや制服の着脱に手こずる子どももいますが、お仕事や幼稚園生活を通して少しずつ上手に着脱ができるようになることでしょう...



着衣枠・ボタン